

年 組 名前：

問1

甲府南ロータリークラブは、

①いつ②どこで③何を④何人が

参加しましたか。

①～④に入る言葉や数字は何ですか。

- ① 「 月 日 」
- ② 「 」
- ③ 「 」
- ④ 「 人 」

問2

参加者たちは、このイベントで何を

学んだのですか。

具体的にいくつか挙げてください。

.....

.....

問3

「災害(天災)は忘れたころにやってくる」という言葉の意味で正しいものに○を付けてください。

「 」地震や台風などの災害の怖さは、できるだけ早く忘れた方がいい

「 」起きた災害を忘れることなく日々の備えをしておくことが大切だ

「 」災害の怖さなんか、楽しいことに比べてすぐ忘れてしまう

火のおこし方や  
応急手当で実践  
北杜で防災キャンプ  
甲府南ロータリークラブ  
(土屋契会長)は、北杜市白  
州町白須の「尾白の森名水公



園べるが」で、防災に関する  
実践的な知識を学ぶ「防災キ  
ャンプ」を開いた。  
会員やガールスカウト山梨  
県第2団など約50人が参加  
し、9日に実施。非常時の火

のおこし方や身近な道具を使  
った応急手当などを学ん  
だ。キャンプ場では、まきや  
新聞紙、松ぼっくりを利用し  
て火をおこし、バウムクーヘ  
ンを作ったり、非常用の米を  
使ったカレーライスを食べた  
りした。甲府・国母小4年の  
坂井小真知さんは「難しかつ  
たが、まきの組み方などを工  
夫して上手に火をおこすこ  
ができてよかった」と話して  
いた。  
キャンプは防災意識を高  
め、災害時に対応できる人材  
を育てようと、2019年か  
ら開催している。

バウムクーヘンを作る参加者  
|| 北杜市白州町白須

(2021年10月19日付 山梨日日新聞24面)